

第9期瀬戸市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 評価表（令和6年度年間評価）

基本目標4 つながり支え合い、尊厳を持って暮らせる地域社会の実現

評価項目	年間 目標値	中間 実績値	年間 実績値	数値 達成度	事務局 総合評価
生活支援コーディネーターによる地域の新規居場所把握件数	6件	7件	7件	◎	A
	上半期で年間目標値は到達したが、下半期は1件も新規居場所の把握ができなかった。				
見守りネットワーク協定締結事業者数（累積）	68件	67件	67件	○	C
	1月末時点での新規の締結事業者登録団体は0件であったが、締結事業者数を維持することはできた。				
地域ケア会議開催数（年間合計）	8回	4回	7回	◎	B
	3月末に開催予定の包括支援センターを含めると年間実績値8回となり、年間目標値を達成。今年度は各包括支援センターが、例年よりも早い時期に会議を開催していただいた。				

【数値達成度（対目標値）】

- ◎ 100%以上の達成度合
- 75%以上 100%未満の達成度合
- △ 50%以上 75%未満の達成度合
- × 50%未満の達成度合

【総合評価（目安）】

- A 優れた創意工夫等を行い、目覚ましい効果を上げることができた
- B 創意工夫等を行い、一定程度の効果を上げることができた
- C 課題解決に向け、改善に取り組んでいるが不十分である
- D 課題が解決されず、効果が上がっていない

総合評価

B

担当部署評価

「生活支援コーディネーターによる地域の新規居場所把握件数」について、上半期で年間目標値は達成したものの、下半期は成果を上げられなかった。

「地域ケア会議」について、今年度は早い時期に開催される地域が多く、意欲的に取り組んでいただいた。

評価委員会評価

「生活支援コーディネーターによる地域の新規居場所把握件数」について、地域の担い手も尽力しているものの、新規の居場所という点では頭打ちになってきている面もある。

「見守りネットワーク協定締結事業者数」について、新規に締結した事業所はないが、事業者数維持に向けた取り組みが行えている点を加味して評価する必要がある。

高齢者が住み慣れた地域の中で暮らすための地域の見守り体制について、地域のできることに、行政のできることに、またその間でいろいろな立場の方ができることなどが、層になって行えるとよい。